

RYUNA
JOURNAL vol.8

衆議院議員（川崎区・幸区）金村りゅうな

1979年4月6日生まれ（43歳）
衆議院議員 城島光力の秘書を務める。
その後、幸区や川崎区に児童福祉施設を8か所創業。
2021年の衆院選で初当選（神奈川10区）。
現在、3児の父として、共働きで子育て真っ最中。
TEL：044-366-8680 FAX：044-366-8681
MAIL：official@ryuna-kanemura.jp



皆さんご存知ですか？

川崎は**若者**が投票に行けば**政治が変わる**

若者が多い街・川崎

選挙の度に話題になる「若者の投票率」。60代以上と比べるとその差は20%～30%ほど。巷では、政治家が若者のための政策を訴えないのは、若者が選挙に行かないからだと言われています。

一方で、そう言われると若者側は「私が行った所で何も変わらないし」と思うかもしれません。

若者が選挙で政治を変えるイメージが出来ないのは、何と言っても圧倒的な世代別の人口差、世代間の1票の格差に起因します。日本は少子高齢化社会の中で、60代以上の方々の人口が多いので、若者が投票率を上げても人口で勝つことができません。しかし、川崎市は若者（10～30代）と60代以上の人口を比べると、実は若者の方が多くなっています。

つまり、**川崎市では若者の投票行動が政治に大きく影響する**のです。

年齢／投票率	川崎区 有権者数(人)	幸区 有権者数(人)
10代／40%	3,733	2,597
20代／34%	31,802	19,093
30代／43%	32,703	25,356
40代／51%	36,677	28,451
50代／60%	33,009	23,147
60代／68%	24,269	16,087
70代以上 ／61%	39,998	28,772

川崎区・幸区の有権者数と平均投票率
参考：川崎市ホームページ

衆院選2021 世代別投票先

参考：出口調査 | zero選挙2021（衆議院選挙） | 日本テレビ (ntv.co.jp)

年齢	自民党議員	金村龍那	共産党議員
10代	33%	42%	17%
20代	32%	34%	18%
30代	33%	47%	10%
40代	41%	33%	17%
50代	36%	33%	19%
60代	44%	20%	29%
70代以上	54%	17%	24%

日本維新の会 川崎市政担当・神奈川県政担当



若者の投票が選挙を動かした例

川崎市における近年の選挙結果を見ても、若者の投票行動は結果に大きく影響しています。

例えば、2021年10月に行われた衆議院議員選挙。神奈川10区（川崎区・幸区・中原区）において、現職議員が2人（当時72歳・64歳）いる中、42歳の新人として維新の金村りゅうなが挑みました。

この選挙において、金村が一貫して訴え続けたのが「**将来世代への投資**」です。街頭演説やチラシでも、教育や子育て政策、少子化対策、現役世代の可処分所得を増やす政策など、「高齢者を支える為には、若者・現役世代へのサポートが不可欠」と訴えました。

結果は69,594票を獲得して当選をいたしました。ここで注目すべきは世代別の得票率。日本テレビの出口調査によると、金村は**10代から42%、20代から34%、30代から47%**という得票を得ていたのです。そして、**無党派層から40%**という現職議員よりも2倍近い支持を得ていました。

この若者や無党派層の支持がなければ、金村りゅうなは当選ができていなかったかもしれません。地元の若者が投じた1票で、金村は現在国会で子育てや教育、若者政策に積極的に取り組んでいます。このような選挙の積み重ねで、新しい政治家が生まれて政治は変化していくのです。

◀ 金村りゅうなについては
こちらのQRをチェック！